一般社団法人 GOLD 日本委員会

2025 年度定時社員総会 議事録

令和 7 年 6 月 24 日 18 時より、当法人主たる事務所を拠点にした WEB 会議システムにより、定時社員総会を開催した。

議決権のある社員総数	３１名
総社員の議決権の数	３１個
出席社員数（委任状による者を含む）	３１名
この議決権の総数	３１個

（WEB 会議システムによる参加）

出席理事　植木純、木田厚瑞、木村弘、權寧博、佐野裕子、茂松茂人、柴田陽光、西村正治、平井豊博、福地義之助、三嶋理晃、室繁郎（五十音順）

定刻に至り、事務局より本日の社員総会は定足数に達している旨報告があり、定款の規定により代表理事植木純が議長として選任された。

議長は、本日の定時社員総会は WEB 会議システム（Zoom）を利用し行う旨を述べ、WEB 会議システムによる会議出席者の音声及び画像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意思表明が互いにできる状態となっていることを確認した。

議長は、本定時社員総会は適法に成立したので、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

【決議事項】

第 1 号議案　2024 年度事業報告書承認の件

議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2024 年度事業報告が説明された。

議長が事業報告書についての賛否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって承認可決された。

▷三嶋先生より COPD サミットの GOLD 日本委員会から 100 万というのは、賛助会員から会費を集めて活動費に使ったのかという確認があり、事務局より COPD サミットのためだけに集めた資金ではなく、年会費収入から活動費を支出した旨、回答した。

第 2 号議案　2024 年度決算報告書承認の件

議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2024 年度決算報告書について説明された。

監査報告については、工藤監事からの監査報告書に基づき、決算が適正に処理されている旨の監査結果が報告された。議長が決算報告書についての賛否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって承認可決された。

第 3 号議案　2025 年度事業計画書について

議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2025 年度事業計画が説明された。

議長が事業計画書についての賛否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって承認可決された。

▷日本 COPD サミット WEB セミナーの開催について、テーマ案、演者案は下記の通り。

〔テーマ案〕もしものときも、ふだんの毎日も ― 呼吸を大切にする暮らし

講演 1.「COPD を正しく知ろう ― 病気の進み方とその対策」

演者：佐藤　晋 先生（京都大学大学院医学研究科 呼吸管理睡眠制御学 特定准教授）

講演 2.「災害時に困らないために ― COPD 患者さんの備えと工夫」

演者：植木 純 先生（順天堂大学大学院医療看護学研究科臨床病態学分野呼吸器系 特任教授）

講演 3.「息切れしにくい体の動かし方 ― 災害時にも役立つ呼吸法」

演者：佐野裕子 先生（順天堂大学大学院医療看護学研究科臨床病態学分野 准教授）

▷植木先生より今回は災害の話題で企画した旨、説明。ワクチンについてのご提案があったが、全体的に話ができる先生が近郊でうまく見つからず、このようなテーマにした。

▷木田先生より「災害時に困らないために」というのは、重症者、例えば在宅酸素をやっているような意味で、より重症な患者さんという位置づけの方が良いのではという意見があった。

植木先生より重症を表に出してしまうと視聴者が絞られる可能性があるので、軽症な人もこういった備えが必要ですよという話もする。能登半島地震の時は DMAT が在宅酸素の患者さんのサポートを初めてやり色々話題もある。東日本の時のデータあるので色々混ぜて話そうと思っている旨、回答した。

▷福地先生より、今、色々な栄養食品が世の中に出回っていて、市販の冷凍などの出来上がった食品を摂る機会も増えている。COPD の患者の食事の栄養管理について、講演 1 の中に含めてほしいと思う。どういう栄養素が今のエビデンスから見て大事なのか、今、手に入れられる冷凍食品あるいは保存食品など、日常的にアクセスしやすい食品で、どのように摂取するのが良いのかなど具体的な話を入れると良いと思うという意見があった。

▷第 35 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会との共同企画については下記を予定

座 長：福地 義之助 先生　植木 純 先生

講演 1：佐藤 晋 先生「COPD の自然経過と対策（仮）」

講演 2：植木 純 先生「COPD と在宅酸素療法 ― 40 年の歴史と今後の展望（仮）」

▷SNS 広告配信について、權先生より facebook のみの配信としては、エンゲージメント数は普通かと思う。金額を増やせばエンゲージメントも増える。少なくとも、エンゲージメントしてくれる人は COPD が何かというのは、そこで理解してくれているのでないかと思う。インスタグラムの方が、エンゲージメントが多いのでそこを狙っていくか、地域も絞れるので弱い地域に配信することもでき、やりようはあるというコメントがあった。

▷福地先生より、今年、大阪で万博をやっている。日本における COPD は、疾患としての位置づけは段々低くなっているが、世界的にみると開発途上国も多くいる関係からも COPD の症例もますます増えてきている。今回の万博の参加国の事務局にコンタクトして、各国の慢性呼吸器疾患を含む疾患の位置づけなど、発表された既存の情報ではなく、せっかく各国の関係者が直接に参加しているこの機会を利用して、生の情報をできる範囲で集めて GOLD 日本委員会の特別版の情報源として提供するということに大変興味を持っている。コストの問題もあるので実現できるかどうかは別として、万博特番としてプロモーションに関する資料を作れないかという希望がある。是非検討いただきたい旨、意見があった。

▷植木先生より、今回、共同企画をする日本呼吸ケア・リハビリテーション学会の時に、会長の大平先生が、学会中、会場から 5km くらい離れたところにあるビッグスワンというところをゴールドでライトアップしてくださるとおっしゃっていた。そこに取材がはいるように検討したいとコメントがあった。

▷茂松先生より、もう少し都道府県の医師会も利用してみてもいいのかなと思っている。岐阜県医師会が研修会をやっているので、こういうことを各都道府県にお願いするとやってもらえる可能性がある。

例えば、日医ニュースに載せるなど、やってみたらどうかとは思っているとコメントがあった。

▷平井先生より、万博に関係して福地先生からご意見があった件で、今からグローバルな情報を得るのは難しいところもあるかと思うが、何かできないかと考えたときに、もし、賛助会員の企業が万博に何らかのイベントで予定されていることがあれば、そこに例えばCOPDに関する広報を差し込んでもらうことなど依頼すれば、チラシ程度になるかもしれないが、今からでもできるかもしれないというコメントがあった。

▷室先生より、参考情報としてアストラゼネカが万博でイベントをやるということで、肺がんのパートとCOPDのパートをやるらしいとのコメントがあった。
近々アストラゼネカとミーティングがあるとのことで情報が入ったらお知らせいただけることになった。

第4号議案　2025年度収支予算書について

議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2025年度収支予算について説明された。
議長が収支予算書についての賛否を諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって承認可決された。

第5号議案　理事候補者承認の件

議長は、新たに理事1名を選任したい旨を述べ、下記の者を指名し、その可否を議場に諮ったところ、出席社員全員異議なく満場一致をもって、下記の通り選任可決した。

理事　佐藤　晋

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、18時55分に閉会した。
以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がこれに記名押印する。

令和7年6月24日
一般社団法人ＧＯＬＤ日本委員会　定時社員総会
議長兼議事録作成者　代表理事　植 木　　純　　㊞

理事　木田 厚瑞	㊞	理事　木村　弘	㊞
理事　權　　寧博	㊞	理事　佐野 裕子	㊞
理事　茂松 茂人	㊞	理事　柴田 陽光	㊞
理事　西村 正治	㊞	理事　平井 豊博	㊞
理事　福地 義之助	㊞	理事　三嶋 理晃	㊞
理事　室　　繁郎	㊞		